

進路室だより

〈第10号〉 令和4年2月28日発行

先輩の話を聞く会

2月16日(木)の総合的な探究の時間に先輩の話を聞く会が行われました。2月から自宅学習中の3年生が来校し、どのように進路活動を行ったのかを1・2年生に伝えてくれました。

進学、就職ともに共通して多くの先輩方が語っていたことは……

- ・授業をしっかり受け、評定を上げる。定期考査を大切にす。
- ・志願理由書の作成や面接練習(小論文)には、早くから取り組む。
- ・オープンキャンパスや企業見学には必ず参加すべき。



ということでした。学習に一生懸命取り組むことは、1・2年生の今でもできることです。今だからこそ、やらねばならないことです。指定校推薦を勝ち取るために、希望の企業に入るために、日々の学習に取り組んだという人もいました。学習だけでなく、日々の生活もしっかりとしないと、大切な試験の日にその駄目な面が出てしまうとの声も聞かれました。これを機会に、もう一度自分の生活態度を振り返ってみましょう。

また、できるだけ早く進路目標を決定することで、試験までの準備が十分にでき、落ち着いて試験に臨めたようです。中には、「面接や口頭試問の練習を早くやればよかった」「評定が足りず、希望したところを受けられなかった」という話をしてくれた人もいました。進路室にはたくさんの資料がありますので、進路選択の際にはぜひ活用してください。

目標達成のために諦めずに努力し続けることの大切さを改めて感じました。

1・2年生のことを思い、自分の体験したことや感じたことを真剣に話す姿は、たいへん立派なものでした。1年後、2年後の自分の姿を思い浮かべた人もいたのではないのでしょうか。3年生からのアドバイスを意識しながら、進路実現へむけて、やるべきことをしっかりやってみましょう。

看護一般入試

一般入試で看護系を受験した先輩方も、最後まで粘り強く学習に励み、合格を勝ち取りました。受験校によって試験内容が異なるため、その分多くの対策が必要になってきます。やはり、早めの目標設定と早めの行動が大切です。

就職希望者への面談実施中

2年生の就職希望の生徒が、朝・昼休み・放課後と進路室を訪れ、就職担当の教師と面談を行っています。何となく、自分の進みたい方向は決めているようですが、まだまだ曖昧な面も見られるようです。詳しい話を聞き、参考になったという人も多くいるのではないのでしょうか。これまでにいただいた求人票が進路室にはあります。すでに閲覧をしにきた2年生もいます。まだ見たことがない人は、3学期の残りの期間を利用して、企業を調べることをお勧めします。きっと、視野が広がるはずです。なぜその仕事がしたいのか、よく考えて後悔のないように決定してください。

3年生のみなさん、進路活動ご苦労さまでした

3月1日は、いよいよ卒業式。3年生のみなさんにとっては、どんな3年間となったのでしょうか。1年生のときには、豪雨で文化祭が中止、2年生になってからも、コロナウイルスの影響で、中止や規模縮小となった行事がありました。そんな中でも、自分の目標へ向けて、歩みを進めることができましたね。3年生の後半には、進路室の出入りにもすっかり慣れた様子で、何度も足を運び、資料を見たり、相談したりする姿が見られました。これから試験に臨む人は、最後まで全力を尽くして頑張ってください。進路が決定した人は、4月からの新しい生活に備え、準備を進めましょう

(進学先・就職先から指示されたものについては、必ず行うこと。入学式・入社式の日時も把握しておくこと)。慣れないことが多く、辛いと思うこともあるかもしれませんが、そんなときは、目標実現のためにひたすら頑張った自分を思い出してください。その努力の跡が見られる「受験レポート」。真摯に受験へ向かった様子が伝わってきました。今後、進路指導部で大切に使いますね。

須賀川高校最後の卒業生として、堂々と胸を張って、新たな一歩を歩み出してください。みなさんのご活躍を期待しています!

